

十二使徒シリーズ

⑦トマス (Thomas)

ヨハネ 20:24-29

2020.6.14 HKJCF

1

概観

「悲観的で疑い深いトマス」として親しまれているこの弟子は、多くの信徒に希望と励ましを与えてきた。トマスの信仰から学ぼう。

アウトライン

1. トマスの勇気 ヨハネ 11:1-16
2. トマスの不安 ヨハネ 14:1-7
3. トマスの葛藤 ヨハネ 20:24-29

2

1. トマスの勇気 ヨハネ 11:1-16

- 1) 病気になるラザロ V1: 姉たちの要求；神の栄光のため；二日を延ばされた。
- 2) ユダヤ人の危険 V8: 冒瀆罪 (ヨハネ 10:31-33; 10:39)；まだ「昼間」なので、つまずかない。
- 3) ラザロの死 V14: 眠っている；弟子たちの信仰のために、居合わせなかった。
- 4) 主と一緒に死のう V16: 仲間たちを説得し、殉教の覚悟がある。悲観的だが、主と離れたくない決心の強さ。ラザロの復活 (11:44)。

3

2. トマスの不安 ヨハネ 14:1-7

- 1) 場所を備えに行く V2-3: 天国の存在；再臨の確かさ；永遠の交わりが基本。
- 2) 私の行くの道 V4: 十字架の道 (13:33-36)；物理的な道ではなく、父なる神に従う生き方。
- 3) 道が分からないトマス V5: 置いてきぼりにされたくない；正直に不安を打ち明ける。
- 4) 道、真理、命 V6: 道=キリストの生き方；真理=実際生活の意味の基準；命=創造主キリストが命の源→キリストを知る (V7)。

4

3. トマスの葛藤 ヨハネ 20:24-29

- 1) 決して信じない V25: 一緒にいなかった (V24)；葛藤: ラザロ○イエス様x；苦しまれるメシヤ？疑いを隠さず仲間に打ち明ける。
- 2) トマスのために現れる主 V27: ナタナエルの体験と似ている；信じる決断をする。
- 3) 私の主、私の神 V28: 見る=信じる；目撃者の証を信じる；証拠: 御言葉と信徒の証。
- 4) 見ずに信じる者は幸い V29: トマスの役割=読者へのかけ橋；懐疑的→信仰的。

5

適用

- ①兄弟姉妹を信頼し、正直に交わるように：
トマスのようにほかの信徒のことを信頼し、自分の疑いを正直に打ち明け、神様からの扱いを受けよう。
- ②主を愛し、主に愛されながら成長しよう：
トマスのように一筋にイエス様を愛し、葛藤しつつイエス様に愛されながら成長しよう。

6